

グローバルREITウィークリー

本年もよろしくお願いいたします
2020年1月第2週号(2020年1月6日発行)

先週(2019年12月30日~2020年1月3日)のグローバルREIT市場の動き

各国・地域別のREIT市場および為替の動き

先週のグローバルREIT市場は、前週までのクリスマス休暇などに伴う薄商いから、小動きの展開で始まりましたが、その後は、米中関係の進展期待や地政学リスクの高まりが変動要因となり、全体では、前週末比+0.2%となりました。

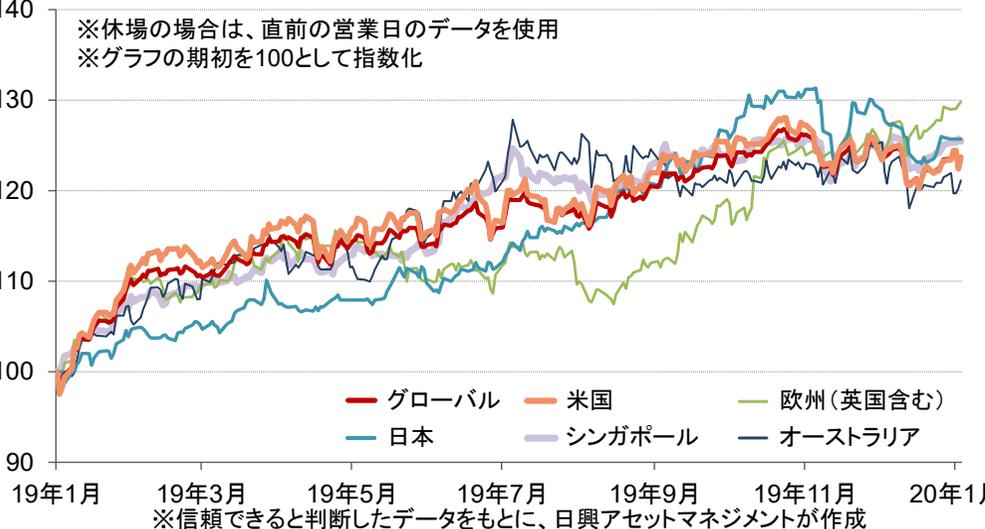
▶2020年1月3日時点(1週間前=2019年12月27日、3か月前=10月3日、6か月前=7月3日、1年前=2019年1月3日、3年前=2017年1月3日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

- 米国では、REITは底堅く推移しました。24日にトランプ大統領が、米中貿易協定の「第一段階」合意の意向を示し、31日には合意日程が発表されたことから、この間、REITは良好な推移を続けました。2日に、世界景気見通しの改善期待や中国の金融緩和発表などを受けて主要株価指数が最高値を更新すると、REITは反落する場面も見られましたが、翌3日には、米国によるイラン空爆や、12月のISM製造業景況指数の低調な結果を受け、株価が下落し、長期金利が大きく低下すると、REITは反発しました。
- 欧州では、米中関係の改善期待などを背景に、REITは、年末にかけて上昇基調が続きました。年明け以降も、地政学リスクの高まりから、株式市場が一進一退の展開となるなか、REITはしっかりした値動きを維持しました。

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
グローバル	645.04	0.2	0.2	4.2	25.2	26.4
米国	1,472.42	0.3	▲ 1.2	3.1	25.9	23.7
カナダ	1,296.71	▲ 1.1	▲ 1.5	4.6	23.1	41.9
欧州(ユーロ圏)	765.22	0.8	8.6	12.1	29.8	17.5
英国	103.59	▲ 0.0	14.5	16.9	31.5	30.3
日本	524.36	▲ 0.1	▲ 0.7	11.0	25.7	30.5
香港	953.25	▲ 0.1	▲ 3.3	▲ 14.9	7.3	66.6
シンガポール	760.10	0.3	1.8	2.0	24.6	54.2
オーストラリア	918.42	▲ 0.3	0.5	▲ 2.4	21.5	35.6

各国・地域のREIT価格の推移

期間: 2019年1月初~2020年1月3日



為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
米ドル	108.09	▲ 1.2	1.1	0.3	0.4	▲ 8.2
カナダ・ドル	83.17	▲ 0.6	3.8	0.7	4.2	▲ 5.2
ユーロ	120.49	▲ 1.4	2.8	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 1.7
英ポンド	141.51	▲ 1.1	7.3	4.4	4.1	▲ 1.8
香港ドル	13.89	▲ 1.1	1.9	0.5	1.0	▲ 8.5
シンガポール・ドル	80.09	▲ 1.0	3.4	0.7	1.5	▲ 1.4
オーストラリア・ドル	75.13	▲ 1.7	4.2	▲ 0.9	▲ 0.4	▲ 11.6

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。
各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。